

エスシーシー サステナブル調達方針

1. 前文

株式会社エスシーシー（以下「当社」といいます。）は、持続可能な社会の実現に向けて、調達活動においても環境・社会・ガバナンス（ESG）*1 の観点を重視し、サプライチェーン全体での責任ある行動を推進します。

*1.ESG

ESG とは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字をとった言葉で、環境問題、人権などの社会問題、企業の健全な経営体制などを考慮して投資判断や経営戦略を立てることで、長期的な企業価値の向上を目指すことです。

2. 適用範囲

本方針は、当社のすべての取締役および社員（契約社員、派遣社員、出向者、協力会社社員、嘱託社員、アルバイトを含む）がありとあらゆる全調達活動を行う際に適用されます。

3. 調達に関する重点的取組事項

(1) 法令遵守と倫理的行動

国内外の法令・規制を遵守し、高い倫理観に基づいた調達活動を行います。

(2) 公正・公平な取引

取引先の選定においては、公平な競争機会を提供し、品質・価格・納期・技術力等を総合的に評価します。

(3) 環境への配慮

環境負荷の低減、資源の有効活用、温室効果ガスの削減等、環境保全に配慮した調達を推進します。

(4) 人権の尊重

児童労働・強制労働の禁止、適正な労働条件の確保、多様性の尊重等、人権を尊重した調達活動を行います。

(5) 安全・衛生の確保

安全で衛生的な労働環境の確保に努め、労働災害の防止に取り組みます。

(6) 情報の管理と保護

取引先から取得した機密情報や個人情報を適切に管理し、漏洩や不正利用を防止します。

(7) サプライヤーとの協働

取引先と協働し、持続可能な調達の実現に向けた取り組みを推進します。

4．情報開示

当社は、サプライチェーン全体の透明性を確保し、必要に応じて情報開示や説明責任を果たします。

5．推進体制

当社は、本調達方針の浸透と継続的な運用を図るため、調達部門と調達部門へ依頼する部門が連携し、責任ある調達体制を構築しています。コーポレートガバナンス推進室のもと、調達部門が主体的に ESG 視点を取り入れた調達活動を行います。

6．教育・啓発

当社は、コンプライアンス意識の定着を目的とし、調達部門の社員に対し、定期的な教育・研修を実施します。職位や職務内容に応じた教育体系のもと、e ラーニングや集合研修など多様な手段を用いて、実効性ある啓発活動を行います。

制定日 2025 年 11 月 1 日

代表取締役社長

春日 邦彦

発行履歴 2025 年 11 月 1 日 初版